

対談 松野晋太郎医師×シン 木野本社長

シン(奈良県)が発売する医療機関限定取扱製品赤ミミズサプリメント「ルベスト」が全国の医療機関で高評価を得ている。今回は、「ルベスト」のグレードアップ・リニューアルを監修した認知症専門医 松野晋太郎医師(市川フォレストクリニック)と、発売元シンの木野本充広社長に新春企画として対談を行ってもらった。松野医師は患者に「ルベスト」を用い大きな手応えを感じており、医療の現場で積極的に活用している。



松野医師と木野本社長

け即座に製品企画してくれました。ありがとうございます。一般販路では流通していません。医師だけに取扱いを限定した配合成分内容・量となっており、腎臓の悪い人の血清クレアチニン値が改善したり、血圧が安定した例などもみられます。最近では95才の患者さんが、クレアチニン

大変良いと思います。木野本 説明の必要な製品という性質上、我々が

患者に指導する医師の取扱いに限定したものであるべきだと考えます。「ルベスト」を使用する私達医師の多数の証言内容も掲載された赤ミミズ酵素新刊書籍でも述べましたが、赤ミミズサプリメントの活用で実際に良い例も数多く出ていて、認知症が進みにくくなったことや、腎臓の悪い人の血清クレアチニン値が改善したり、血圧が安定した例などもみられます。最近では95才の患者さんが、クレアチニン

「医師監修赤ミミズサプリは数々の使用例で実証した価値ある製品」

木野本 「ルベスト」は発売以来、多くの医師にご採用頂いています。理由として、メディカルサプリメントとしての配合成分内容・量の優位性、独自性などを挙げて頂いています。松野先生からも高く評価して頂き、とても有り難く思っています。患者さんへのご使用感はいかがですか。

松野 当院では認知症や循環器疾患などの患者さんが通ってこられ、多くの方々に使用してもらっています。特に「ルベスト」に配合される赤ミミズ酵素やシトルリンのチカラが血管を健康な状態に戻してくれて、血流が良くなると体の隅々ま

飲むことが重要だと思えます。また高齢者になると脳血流が低下することから、そういう方々に適した良いサプリメントだと強く実感しています。木野本社長も言われていました、「ルベスト」主要成分の赤ミミズ乾燥粉末には血流を良好に保つため重要なタンパク質分解(血栓溶解)作用と同じく、血管内皮細胞での

認されており、抗酸化作用の認められるサポニンを豊富に含む田七人参も合わせ血管の健康維持に役立っていると思われま。さらに今回、有用成分をもっと摂って頂きたいの思いから、シトルリンを増量する等のグレードアップ版として「ルベスト」をリニューアル新発売致しました。リニューアルにおいては

松野 私は木野本社長に従来品よりもさらにメディカルな製品へと改良すべきとお伝えしました。配合成分の種類が多くなればそれだけ副反応についても考えなくてはならないため、出来るだけ種類を厳選するなど医療機関で使いたい赤ミミズサプリメントがどういうものなのかお話ししたところ、リニューアルに向

直接ネットなどで販売することは控えるようにしています。専門家である医師の方々が特性をしっかり理解した上で説明して頂けるので、私どもも感謝しています。松野 医師採用のサプリメントとは、より作用が明確である成分を少数厳選し、かつ必要十分な量を配合したもの、またサプリメント使用者である

が2019年に基準を大幅に超えていたのが、正常値に戻りつつあるという例もありました。腎臓は悪化したら改善は難しいと言われますが、実証を確認したので、必ずしも悪化し続けるとは言えないと思っています。これまで有効な治療法がなかった腎機能が悪くなったという意味においては、赤ミミズは価値

のあるサプリメントではないかと思えます。木野本 ありがとうございます。今後も多くの先生方の期待に応えられるよう気持ち新たに精一杯努めて参ります。松野 また半年飲み続けることで血管年齢が15才も若返ったというケースまであります。医師仲間にも勧めており、最初はこういうサプリメントに懐疑的な先生も今では信頼して使ってくれていますよ。赤ミミズサプリメントを飲むことで、薬を減らすことが出来るのだということも認識させられました。本当に自信を持って患者さんに薦められるものだと思います。

＜松野晋太郎医師＞
02年宮崎医科大学卒業後、千葉大学医学部第三内科(現循環器内科)に入局。千葉県立東金病院内科、船橋市立医療センター循環器科などを経て、13年5月から施設や在宅の訪問診療にて認知症治療開始。15年5月より千葉県市川市にて「市川フォレストクリニック」を開設。認知症治療研究会世話役、ノメソッド実践医。国内外で講演活動、認知症セミナーも毎月行っている。